

会費集金は会員の心をあつめる活動です 毎月10日までには集めましょう

商工新聞は経営のヒント・くらしの知恵がいっぱい 毎週必ず届けましょう

市民病院はどうなるの？ 学習こんだん会

移転・建替えて

期待すること！ 心配なこと！

講演：「地域医療と市民病院の役割」

おはなし：長友 薫輝 さん

(津市立三重短期大学教授)



片山2丁目の現・市民病院



JR岸辺駅前に市民病院(緑)と国循(赤)が隣接する予定だ。(平成30年)

吹田市は阪口市政の時から、国立循環器病研究センター（以下、国循）の吹田操車場跡地への誘致と市民病院の隣接誘致を計画していました。6月11日、国循が操車場跡地への移転建替え方針を決定し、吹田市に通知しました。平成29年オープンを目指しています。

市民病院の移転建替えが本格的に動き出しています。

しかし、吹田市は市民病院の操車場跡地への移転建替えの是非について、一度も市民に説明しあるいは、是非を問うたことはありません。いつの時点で説明をするのでしょうか。

市民病院が現在の場所から移転することに対して、私たちはたいへん期待しています。

一方でさまざまな心配ごともあります。

「いつでも安心してかかれる市民病院」であり続けてほしいものです。

今回、市民の皆さんからご意見を伺い、これからの地域医療を考えたいと思います。

☆のぞみます！

- 医療的ケアが必要な重症心身障がい児者の方を一時的受け入れてくれるショートステイを新市民病院で実施してほしい。
- 小児科医を確保して夜間救急を復活して。
- 岸部まで行く巡回バスを走らせてほしい。

☆心配です！

- 今までみたいに気軽に入院できますか？
- 市民病院が遠くなるので、心配です。
- 障がい歯科を今までどおり続けてほしい。
- 現市民病院の跡地はどうなるのでしょうか？
- 老人保健施設や子ども発達支援センターと市民病院との連携はどうなりますか。

入場無料 講演とこんだん

日 時 9月21日(土) 13:30~16:00

会 場 さんくすホール さんくす1番館(4階)

内 容 講演 (13:30~15:00)
こんだん (15:10~16:00)



主催：吹田社会保障推進協議会 問い合わせ 片山貴子090-3625-0320

増税なんて

わたしたちの生活どう考えているの

8月30日(金)夕方5時半から阪急豊津駅で署名宣伝行動を行いました。

9月27日の国民大集会に向けて、署名宣伝行動を強化しています。豊津駅での宣伝には、途中雨が降り出すなかでも挫けることなく、新婦人吹田支部の事務局長の吉倉さん、民商役員の工藤さん、桑島さん、村山さん、田原さん、民商事務局の総勢9名の参加で取り組みました。吉倉さんからは、一緒に新婦人吹田支部の団体署名も届けていただきました。ハンドマイクで「みなさん、アベノミクスで何かいいことありましたか？」と呼びかけて、この経済政策が消費税増税に向けた布石であることや、円安や株高は全て大企業や資産家のための政策であることを訴えました。また、消費税増税が社会保障や財政再建のためと言いながら、無駄な大型公共事業を復活させ、社会保障は国民会議で切り下げばかりが答申されたことも訴えました。この日は20筆の署名が集まりました。宣伝の中では主婦の方が「給料は上がらない。物の値段は上がる。こんなときに消費税上げるなんて、わたしたちの生活どう考えているのでしょうか。」と話され署名をしました。

署名を持つて協力の呼びかけしていると、向こうから近付いて署名してくれる方も多くなりました。消費税増税に対する庶民の不安と怒りはますます強くなっています。

秋の運動スタートから

紹介で仲間が増えました

千里丘支部の会員さんから、「知り合いで運転資金の融資が必要な人がいるので、一緒に行くから相談に乗ってほしい」との紹介あり、9月2日に法人経営の方が相談に来られました。

相談は、仕入資金と事務所の改装費用が必要になり、融資を受けたいとの内容でした。詳しく営業内容を聞き取る中で、問題点がないか確認していききました。必要となる書類についても説明して、最後に「融資が実現するまで何度でもやってみましょう。入会して下さい。」と呼びかけて仲間になっていただきました。

伝言板

よついで祭

前夜祭 9月14日(土) 夜6時30分

本祭 9月15日(日) 朝10時00分~昼3時30分

場所 千里南公園(南千里駅改札から北へすぐ)

9月の無料法律相談

9月19日(木) 昼1時00分より

北大阪総合法律事務所の弁護士さんが相談を受けます。ご希望の方は事前に事務局まで予約してください。